

ウェルおおさか

vol.122 2019.10 隔月発行(偶数月1日)

特集

芸術で社会とつながる ～障がい者アートの世界～

- 図書・資料閲覧室からのお知らせ
- 講座案内



芸術で社会とつながる ～障がい者アートの世界～

障がいのある人もない人も、地域で自分らしく暮らせるまちをつくるには、まず、障がいのある人が安心して楽しく社会参加できる環境が必要です。障がい者の社会参加には、仕事や趣味、ボランティアなどの地域活動がありますが、今回は、芸術の秋にちなんで、絵や手芸、工作などのアート作品、演劇やダンスのパフォーミングアートなど、芸術文化活動を通しての社会参加について考えてみたいと思います。



誰だって芸術を楽しみたい

芸術の秋。美術展や観劇、コンサートなどに出かける人が多くなる季節です。いろんな文化や芸術を楽しみたいけれど、障がいがあるから…二の足を踏む人もいるでしょう。大きな声を出したら「周りに迷惑をかけるかも」、音や光、匂いで「気分が悪くなるのでは…」。「隣にどんな人が座るの?」「内容はわかる?」障がいについて理解のない人が、会場にいるというだけで、本人やご家族には大きなストレスになるでしょう。このような不安を抱えている人たちが、気持ちよく芸術で社会参加し「また、行きたい」と思えるようにするためには、どんなサポートが必要でしょうか。

作品が人と人をつなぐ

障がいのある人のなかには、芸術を

鑑賞するだけでなく、自ら創作や表現活動をする人もたくさんいます。日々、仕事や作業をこなしているだけでは、物足りないと感じるのには、障がいの有無は関係ありません。絵や工作や手芸などのビジュアルアート、歌や演劇やダンスなどのパフォーミングアートを日常に取り入れ、発表の機会を持つことは、本人や家族の自信となり、自分という存在を知らせることができ、新しい出会いもあるでしょう。

例えば、パフォーミングアートには、ひとつの作品を作り上げるまでに仲間と出会います。ビジュアルアートでは、型にはまらない自由な表現が刺激と新鮮な感動を与え、作品を通じた鑑賞者との交流にも期待できます。障がいのある人が創作するグッズは「福祉系」として若いアートファンに人気があるようです。

環境をつくり、社会にひらく

障がいのある人をとりまく文化芸術活動の環境は、まだ十分に整っていないため、芸術を享受できる人は、一部なのかもしれません。しかし、『障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律』（平成28年）や『障害者による文化芸術活動の推進に関する法律』（平成30年）の施行など、制度を見る限り、国の動きは障がいのある人の芸術活動支援に力をいれています。世の中が変化し、障がい理解されていけば、障がいのある人たちの社会参加も促進されるのではないのでしょうか。

次ページからは、文化芸術の創作・鑑賞の環境づくりや、芸術を通じた障がい者の特性理解・啓発、社会とのつながりをみていきます。



▲西陣織にも負けないインパクトの強いキャラクターポーチ



▲大阪府舞台芸術オープンカレッジ2018「うみのうたごえ」より

社会とつながることでアートになる

社会福祉法人 ノーマライゼーション協会 西淀路希望の家 美術部

安心して創作できる 居場所づくり

西淀路希望の家では、人が生きる中身を「生活」「仕事」「創造」「アート」だと考え、それぞれの場面で「地域と共に生きる」ことを進めています。

「アート」を代表する活動のひとつが美術部です。美術部の職員、金武啓子さんは「食料や水ほど重要ではないかもしれないけれど、生きていくうえで、家と職場以外の場所が必要です。絵を描く時間や仲間は、みんなにとって大切」と話します。

部員らは、午後4時半までの仕事を終えて部室「絵の部屋」に立ち寄ります。創作に没頭するのもよし、描かずに寝てもよし。安心できる居場所だからか、パニック症状が出ていた人も、この部屋に入ることと落ち着き、絵を描き始めたこともあるそうです。

「公募展を目標に創作するのも励みにはなりますが、一番大切なのは、本人がつくっていて楽しいこと。そのためには環境が大切です。みんな仕事ではてきばき動き、キリっとしていますが、美術部ではやわらかな表情。メリハリがついているのだと思います」

迷い、ためらいのなさに 圧倒される

芸大出身の金武さんは、障がいのある人の創作活動を「迷いも、ためらいも



▲ここにしかないオリジナルグッズの数々！

なく線を引いていく姿。また、何気ない線が作品になっていく。今まで勉強していたことは何だったのか」と衝撃を受けたとか。

金武さんの美術部での仕事は、もっぱら、みんなの創作意欲をかきたてる画材や素材を用意すること。

「画用紙で退屈そうにしていたので、キャンバスと糸と針を渡すと刺繍をはじめの人がいます。素材が見つからず、取り急ぎ、エアキャップ（梱包材）を渡すと、いつもは顔の絵を描く方が突如、幾何学模様を延々と描き始めたり。部員一人ひとりが自ら、表現する方法を掴みかけた時、やりがいを感じます」

「宇宙市」で、 みんなを知ってほしい

年2回、3日間に渡り「スーパー ハイパー スペース 宇宙市」を開催しています。夏はTシャツ、冬はカレンダーを新たに制作販売するほか、利用者の方々の刺繍や織物、イラストなどを元にした、オリジナルグッズを販売する一大イベントです。

「宇宙市の目的は、個性的なグッズを通してみんなのことを知ってもらうこと。来場者と交流できる機会がたくさん



▲作品についてお話を下さる金武さん
美術室の壁もキャンバスに

あればいいなと思っています。ふだんは静かな東淀川の駅からの道も、「宇宙市」のときは賑わって、年々、売り上げも増えているんですよ」と金武さん。

「宇宙市」が終わった後には、施設内で報告会を開催。「市」で買い物している来場者のインタビュー動画を見ながら盛り上がり、最後に、ボーナス額（売り上げを人数で割った金額）が発表されみんなで拍手。がんばった分だけボーナスが増える喜びを仲間と共有することができます。

「作品は、自分の家で、一人で描いているだけでなく、社会とつながることで初めてアートになるんじゃないかな。活動を通じて、障がいがあっても、特別な目でみられることなく、街に溶け込んで暮らせるような世の中になればと願っています」



▲梱包用のエアキャップから始まったアート作品
現在では、タイのバンコクで約30メートルもの大作が展示されている

**スーパー ハイパー スペース
宇宙市2019
11月30日～12月2日**

個性的でやさしい、福祉系グッズが続々。食堂やカレー屋さん、ケーキ屋さんの出店ほか、紙芝居や星占いも。JR「東淀川」駅徒歩3分。

DATA

社会福祉法人 ノーマライゼーション協会
西淀路希望の家
大阪市東淀川区西淀路1-13-28
☎06-6323-4991
<http://www.normalization.or.jp>



西淀路希望の家
Instagram



人材育成で、芸術環境を整える

国際障害者交流センター ビッグ・アイ

アーツエグゼクティブプロデューサー／副館長 鈴木 京子さん

狭い枠を芸術の「ちから」で押しひろげる

ビッグ・アイは、障がいのある人が主役となる文化芸術活動や国際交流の場として、2001年、厚生労働省により設置され、障がい者の芸術活動への支援や、芸術文化をツールに障がい者の社会参加を促す事業を幅広く展開してきました。

副館長の鈴木京子さんがビッグ・アイのプロデューサーに就任した2011年頃はまだ「障がい者の芸術は、福祉の仕事」と偏った見方があったそうです。近年では、福祉・文化の両行政が『障害者による文化芸術活動の推進に関する法律』を施行するなど、障がい者を取り巻く文化芸術の環境は少しずつ変化しています。

「本来、文化芸術は、障がいの有無に関係なく、誰もが活動に参加し、創造する権利があります。障がいのある人や生きづらさを感じている人たちは、社会にバリアが存在するため、活動範囲が狭い枠内におさまりがちです。そのような人たちが世界観を拡げ、人との関係性

を構築しようとする時、芸術が役に立ちます」と鈴木さん。

障がい者と劇場関係者がともに学ぶ

ビッグ・アイでは、劇場関係者と障がいのある人たちが、学び合えるプログラムを全国的に実施しています。ひとつは「知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム」です。劇場の音の大きさや響き、演出の効果による照明、鑑賞者としてのルールなどを、障がいのある人が、鑑賞しながら学ぶことで、地域の劇場へ鑑賞者として参加できる機会と劇場側の理解を促すことが目的です。

もうひとつは、劇場職員や公演事業の制作に携わる人を対象とした「鑑賞支援コーディネーター育成講座」の開催です。障がいの特性やサポート方法など、誰もが楽しめる公演のつくり方を座学と実技で学びます。本番の公演で運営の実技を行うことについて鈴木さんはこう話します。

「座学だけでは『障がいのある人はこうだ』と決めつけられる恐れがあります。

一人ひとり違うこと、接してみても初めてわかることを体験してほしいですね。大阪の劇場からの問い合わせもお待ちしています」と鈴木さん。

◀からだの使い方や声の出し方、感情の表し方を練習し自分なりの表現と可能性を探究



想像のコミュニケーションツール

障がいのある人のアート作品が、芸術として評価され、コンテストで賞を受賞することは、本人の成長にもつながり意義のあることですが、そうしたトップの作家になるのはひと握り。

『about me〜“私”を知って〜』という展覧会事業では、創作された作品を「評価」するのではなく、さまざまな観点から「考察」します。

「『どんな気持ちでそれを描いたのか』『何を伝えたかったのか』を想像すれば、作者を知る手掛かりになります。作品のクオリティをいうより、コミュニケーションツールとして真ん中におき、それについて語る時間を持つことが、障がいのある人への理解が深まり、支援につながると考えています」

最後に、ビッグ・アイの今後についてお話を伺いました。

「障がい者の文化芸術の創造活動拠点、プラットホームを創りたいですね。専門性は異なるけれども、想いをおなじとする団体や個人がいつでも連携できる。そこで人材も育てたいですね」と笑顔の鈴木さん。



DATA

国際障害者交流センター ビッグ・アイ
堺市南区茶山台1-8-1 ☎072-290-0962
<https://big-i.jp>





発表の場を求めて、外へ!

社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会 ワークセンター中授 副所長 船渡 真司さん

心身の健康と 豊かな人生のために

ワークセンター中授では、作業訓練や調理実習、菓子づくりなどの多様なプログラムおよび、企業での実習や施設外就労の機会を提供することで、障がいのある人の社会参加を図っています。

文化芸術活動のプログラムには、リズム音楽、ダンス、工作、和太鼓などがあり、専門家を招いて、ともに創作活動を行っています。

人は、障がいの有無に関わらず、表現したい欲求を持っています。それが、誰かを楽しませたり、役に立ったり、社会に認められたりすれば、一層の喜びを感じるものです。とくに文化芸術にふれた経験が少ない障がい者の場合、経験や発表の機会を多く提供することは非常に重要です。経験や発表することにより、本人が自信を付け、活動的になりました。

ワークセンター中授では、親御さんや地域と交流する『中授フェスタ』をはじめ、今年20回目を迎える大阪市障害児・者施設連絡協議会(障施協)が主催する『文化祭・アート展』で作品やパ

フォーマンスを発表するほか、外部のさまざまな団体が主催するイベントへ積極的に出演や出展をしています。

準備を徹底して、 あとはその人らしく

障がいのある人が文化芸術活動を通じて社会参加するために大切なことは、創作現場の環境、発表会場と設備、関係者との情報共有など、さまざまな過程の「調整」です。

例えば、昨年、社会福祉研修・情報センターが主催する『ウェルおおさか はーとフェア』では、トランペットが得意な障がい者の方の出演をコーディネートしました。トランペット演奏には、この会場の広さ、天井の高さ、残響の美しさがふさわしいと判断した事と、また、演奏者にもあらかじめ会場に来てもらい、音の響きを確かめてもらいました。

演奏者と会場の調整だけでなく、障がい特性にも配慮しなければなりません。『文化祭・アート展』では、観客の中から舞台に参加したいという事も想定されます。そこで舞台の下にもサブステージをつくり対応してきました。『文化祭・アート展』が20年も続いたのは、障がい者への発表の場を提供したいということだと思います。想定外ということがないように対処してきたからかと思います。

このように、関係者が綿密な工夫や細やかな配慮を行い、環境を整えたうえで、表現活動を行えば、



▲毛糸でつくる犬のポンポンなどが販売されています

演者も観客も主催者もより良いパフォーマンスを享受できるものとして捉えています。

オープンな環境で、 多彩な出会いを

ワークセンター中授は、『オープン』をスタンスとしています。その理由は、障がいのある人に、多くの出会いや経験を提供できるからです。実際、小学生から大学の実習生、一般及び外国の方に至るまでいろいろな方に見学やボランティアを受け入れて一緒に作業や文化芸術活動に参加して頂いています。施設は安全を重視すると閉鎖的になりがちですが、いろんな人が出入りするほど施設内の空気の循環がよくなり、より良い雰囲気となるような気がします。中授では、ここで過ごすのが楽しいと感じるよう行事や表現活動をはじめ、『楽しむ』ということに、とことんこだわります。自分の好きなテーマや活動と出会った利用者さんの嬉しそうな表情が、私の仕事の原動力となっています。



▲出会いの玄関口はいつもオープンに

DATA

社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会
ワークセンター中授
大阪市天王寺区東上町4-17 ☎06-6772-4771
<http://chuuju.sub.jp>



講座案内

●市民向け講座 市内在住、在勤、在学の方

講座名	日 時	受講決定	講 師	内 容	その他
【介護実習講座】 高齢者のための 介護食講座 「高齢者にやさしい食事」 ～調理方法と実演紹介～ 介護技術講座 ～持ち上げない介護 技術を学ぼう～	11月7日(木) 10:30～12:30	開講日の約1週間前に受講 証をお送りします	大地の会 (大阪市在住地域活動 栄養士の会) 管理栄養士	高齢者の食事に関する特徴や形態、栄養に ついて理解するとともに、身体状況に応じ たメニューや栄養配分、介護者が手軽に実 践することができる調理方法のポイントを実 演紹介します	定員:30人(先着順) 受講料:無料 ※調理実習はありません
	11月16日(土) 10:00～12:30		株式会社 あるく 今中 優介 寺田 剛	介護者の身体の負担の軽減だけではなく、 介護を受けられる方の身体の負担の軽減 に着目した、より安心、安全な「持ち上げ ない介助方法」を実践的に体験します	定員:20人(先着順) 受講:100円(資料代) 受講当日に現金で申 し受けます
国際セミナー	11月4日(振替休日) 14:00～16:30	受講いただけない場合の み連絡します	ロンドン大学 政経学部 准教授 キティ・スチュワート コーディネーター 関西学院大学 人間福祉学部 教授 山本 隆	貧困の原因、子どもたちの生活に及ぼす 影響、予防に関する実証研究を積み重ね ているなど貧困研究の第一人者である、 キティ・スチュワート氏を迎え、貧困のメカ ニズム、負の生活スパイラル、人生のチャ ンスの喪失などについて解説を受け、子ど もにとって安心して生活できる社会の展 望について考える	定員:30人(先着順) 受講料:無料 会場:関西学院大学 大阪梅田キャンパス 14階
社会福祉史の市民講座 「林歌子の生涯と 大阪婦人ホーム」	11月16日(土) 14:00～16:00		社会福祉法人 大阪婦人ホーム 理事長 佐野 信三	子どもや女性など弱い立場に置かれた人た ちに寄り添い、自立を支援し続けた林歌子 の生涯と、大阪婦人ホームの取組みにつ いて学びます	定員:30人(先着順) 締切:11月8日(金) 受講料:無料

■市民向け講座の申込み方法▼

ハガキ・FAX・メールに次の必要事項を記入して、お申し込みください(当センターホームページや電話での申込みも受け付けます)
 [必要事項] ①講座名 ②名前(ふりがな) ③郵便番号・住所 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥大阪市在住でない場合は、勤務先または学校名と所在地
 介護実習講座を申込みの方は⑦介護経験の有無(有の人は年数も記入) ※介護職の方はお申込みいただけません。

●福祉従事者向け研修 申込み多数の場合は抽選です。締め切り後に、事業所あてに決定通知を送付します。

研修名	日 時	受講対象者	講 師	内 容	その他
福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 管理職員コース	11月14日(木)・ 29日(金) 9:30～17:00	大阪市内の社会福祉関係施 設・事業所に所属し管理職 に就いている方	大阪教育大学 教授 新崎 国広 関西福祉科学大学 教授 津田 耕一	管理者としての役割を遂行するための基 本を修得し、キャリアアップの方向を示唆 します	締切:10月7日(月) 受講料:6,000円+ テキスト代1,000円
～横のつながりをつくる よこいと座談会～ (初任者対象) 福祉現場で働く 新人職員のための 「ウェルカムハッピーカフェ」	11月5日(火) 15:00～17:30	大阪市内の社会福祉関係施 設・事業所等に就いて3年 未満の20～30代の方	関西福祉科学大学 教授 橋本 有理子 京都西山短期大学 講師 西川 友理	現場の課題や自分の悩みを共有し、気持ち をリフレッシュしませんか?また、新任職員同 士の「横のつながり」をつくりませんか? ①～心と体を動かそう～ インプロビゼーションワーク ②～自分を発見～ 自分の強み、弱みを知ろう ③～みんなであらおう～ ワールド・カフェ	定員:30人(先着順) 締切:10月18日(金) 参加費:無料
管理研修 【組織運営】 パワーポイントDE プレゼンテーション 研修	12月 3日(火) 12月10日(火) 両日とも 10:00～16:30	大阪市内の福祉関係施設・ 事業所に従事する職員	京都光華女子大学 短期大学部 ライフデザイン学科 教授 森際 孝司	自分の伝えたい情報を正確に相手に届け るスキルを学びます	定員:30人 締切:11月6日(水) 受講料:6,000円 パソコンを持参ください
【リスクマネジメント研修】 リスクマネジメント 研修(管理職員対象)	11月8日(金) 10:00～16:30	大阪市内の福祉関係施設・ 事業所に従事する管理職員	医療法人明成会 介護老人保健施設 紀伊の里 施設長 山野 雅弘	管理職員に求められるリスクマネジメントの 意義と基本を理解するとともに、福祉現場が活 性化し、利用者のサービス向上が図れるよう、 事故予防対策、苦情対応、感染症対策、自然災 害対策の取り組み、職員育成の留意しておか なくてはならないポイントなどを学びます	定員:50人 締切:10月11日(金) 受講料 3,000円
	11月1日(金) 10:00～16:30	大阪市内の福祉関係施設・ 事業所に従事する職員	大阪市立大学大学院 生活科学研究科 客員教授 橋本 卓也	事業者と利用者の信頼関係を構築するた め、クレーム対応の知識と技術を身につ け、適切に解決していく方法を学びます	定員:50人 締切:10月4日(金) 受講料 3,000円
課題の発見と解決に向けて 【多職種連携・地域協働・地域 の発展】 地域を基盤とした ソーシャルワーク研修	11月11日(月) 2月 3日(月) 13:30～16:30	大阪市内の福祉関係施設・ 事業所に従事する職員	武庫川女子大学 文学部・心理福祉学科 教授 松端 克文	個別支援・地域自立生活支援・地域支援の 一体的支援である「地域を基盤としたソー シャルワークの実践」の基本を学びます。 ※「コミュニティソーシャルワーク実践講座」 の第1日目及び第5日目との合同開催です	定員:50人 締切:10月18日(金) 受講料:3,000円
	①11月11日(月) ②12月 9日(月) ③12月16日(月) ④1月27日(月) ⑤2月 3日(月) 13:30～16:30	大阪市内の社会福祉協議 会、地域包括支援センター、 障がい者相談支援セン ター、福祉関係事業所等の 福祉専門職	武庫川女子大学 文学部・心理福祉学科 教授 松端 克文 【報告者】 社会福祉法人 大津市社会福祉協議会 事務局次長兼地域福祉課長 山口 浩次	“暮らしをまもる”個別支援機能と“つなが りをつくる”地域支援機能を連携させた地 域福祉の理念と方法について学びます	定員:40人 締切:10月18日(金) 受講料:7,500円+ テキスト代1,500円
開発研修 【障がい福祉】 精神障がいのある人と 家族への支援実践講座	①11月29日(金) ②12月13日(金) 10:00～17:00	大阪市内の福祉関係施設・ 事業所に勤務し2日間参加 できる方	大阪市立大学 生活科学研究科 助教 清水 由香	ストレス視点により精神障がいのある 人に対する基本的な視点・支援方法を 理解するとともに、演習により精神障がい のある人とその家族への支援の実践的な スキルを高めることを目指します	定員:24人 締切:11月10日(日) 受講料:6,000円
介護研修 【認知症】 第3回 認知症介護基礎研修	12月13日(金) 9:30～17:10	大阪市内の介護保険施設・ 事業所等に就いている方	大阪市認知症介護指導者	認知症介護業務を遂行する上で基礎的な 知識・技術とそれを実践する際の考え方を 身につけ、チームアプローチに参画する一 員として基礎的なサービス提供を行うこ とを目指します	定員:96人 締切:11月5日(火) 受講料:4,000円

研修名	日 時	受講対象者	講 師	内 容	その他
第5回 認知症介護実践者研修	①11月26日(火) ②11月27日(水) ③12月3日(火) ④12月4日(水) ⑤12月10日(火) ⑥12月11日(水) ⑦12月21日(火)	大阪市の介護保険施設・指定居宅サービス事業所または、地域密着型サービス等において現に認知症介護業務に従事している方	大阪市認知症介護指導者	講義:7日間 自施設実習:4週間 価値と倫理を根底に、対人援助の知識・技術について深く考え、施設・在宅にかかわらず認知症の原因疾患や容態に応じ、本人やその家族の生活の質の向上を図る対応や技術を修得します	定員:72人 締切:10月30日(水) 受講料:30,000円+研修用テキスト3,300円(税込)
第2回 認知症介護実践 リーダー研修 (第20期)	①1月9日(木) ②1月10日(金) ③1月16日(木) ④1月17日(金) ⑤1月23日(木) ⑥1月24日(金) ⑦1月30日(木) ⑧1月31日(金) ⑨2月6日(木) ⑩2月7日(金) ⑪3月13日(金)	大阪市の介護保険施設・指定居宅サービス事業所または、地域密着型サービス等において現に認知症介護業務に従事している方	大阪市認知症介護指導者	講義:11日間 自施設実習:18日間 認知症介護の理念を自らの介護現場での実践において実践し、実践リーダーとして他の職員を支援・指導しながら、チームケアのための調整役を担い、地域でのネットワーク作りの視点をもって認知症介護の質の向上の推進役となるリーダーを養成します	定員:30人 締切:11月1日(金) 受講料:42,000円+研修用テキスト4,400円(税込)

※日程及び締切日は、主催者の都合で変更する場合があります。

●福祉従事者向け研修の申込み方法▶当センターのホームページから申込み、申込用紙をダウンロードしてFAXでお申込みください

上記の会場・申込・問合せ先

大阪市社会福祉研修・情報センター 〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

☎06-4392-8201

FAX06-4392-8272

HP<http://www.wel-osaka.jp>

✉kensyu@shakyo-osaka.jp

大阪市内の福祉活動の実践報告

福祉の今を知る！ 本人の身近で意思決定を支援する

～同心会 社会福祉研究奨励賞等受賞論文より～

8月8日、実践報告「福祉の今を知る！」を開催し、144人に参加いただきました。

第1部では、「人生の最終段階における意思決定支援～認知症などを主に～」と題し、松本診療所(ものわすれクリニック)院長、松本一生先生の基調講演があり、認知症が軽度～中度～重度と移っていく中にも、それぞれの状態は様ではないこと、それぞれの時期には本人の不安があることを指摘。患者への理解を深め寄り添うため、傾聴することの重要性について話されました。また、本人の意思決定支援のため、家族や支援者、医療関係者などがチームとなって話し合い、情報共有し、患者を支えることの重要性について提言がされました。

基調講演に引き続き、第2部では、「大阪市社会福祉研究」第41号に掲載され、受賞された実践者の報告を行いました。

第1部、第2部を通じて、国際医療福祉大学大学院教授の白澤先生がコーディネーターを務められ、今後の福祉活動への提言を語られました。



受賞者と選考委員との記念撮影

白澤選考委員・西嶋選考委員

向井 順子さん(研究奨励賞)・武市 佳代さん(研究努力賞)・
柏原 一樹さん(研究努力賞)

大阪市社会福祉研修・情報センター

はと ウェルおおさか♡フェア 12月7日(土)11時～15時30分

介護食・福祉機器の展示、ワークショップ、飲食・物品販売ブース、
リサイクルブックフェア、スタンプラリーなど、学びや体験が盛りだくさん!



事前に申し込みが必要な講座や
映画上映会があります!

みおつくし福祉・介護の仕事きらめき大賞表彰式

- 報告会
- 映画「僕とケアノンとおばあちゃんたち。」上映会
午後1時30分～(予定) 定員100名

社会福祉施設・団体の展示、催し、物販コーナー

介護等の体験講座

おもちゃ図書館・絵本読み聞かせ

介護家族の講演会・会の活動紹介

福祉機器や介護食の展示など

子育て世代の方にもお楽しみいただけます。
ご参加お待ちしております。(一時保育あり)

主催・会場・申込・問合せ先▶大阪市社会福祉研修・情報センター 〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

☎06-4392-8201

FAX06-4392-8272

✉kensyu@shakyo-osaka.jp

酒害教室のご案内

大阪市内12カ所の区保健福祉センターで開催しています。
家族の方や支援者の方もお気軽にご参加ください!

- 対象者**／●飲酒問題を抱え、回復を目指している方
●家族の飲酒問題で悩んでいる方、困っている方
●飲酒問題を抱えているご本人への対応方法や解決方法を学びたい方
●飲酒問題を抱えているご本人やご家族に関わっている関係機関の方等

教室内容／講師のお話、体験談、意見交換等
※内容は変更することがあります。詳細は実施区へお問い合わせください。

費用／無料

場所／当日会場へお越しください(申込不要)

問合せ／右記各区保健福祉センター

酒害教室を実施している区保健福祉センターおよび問い合わせ先

区保健福祉センター名	住 所	電話番号	定例実施日および時間
北区保健福祉センター	北区扇町2-1-27	06-6313-9968	第2木曜日 14:00～16:00
西区保健福祉センター	西区新町4-5-14	06-6532-9968	第2月曜日 14:00～16:00
港区保健福祉センター	港区市岡1-15-25	06-6576-9968	第4月曜日 14:30～16:30
大正区保健福祉センター	大正区千島2-7-95	06-4394-9968	第3水曜日 10:00～12:00
西淀川区保健福祉センター	西淀川区御幣島1-2-10	06-6478-9968	第1月曜日 14:00～16:00
東淀川区保健福祉センター	東淀川区豊新2-1-4※	06-4809-9968	第1水曜日 14:00～16:00
生野区保健福祉センター	生野区勝山南3-1-19	06-6715-9968	第2・4火曜日 14:00～16:00
鶴見区保健福祉センター	鶴見区横堤5-4-19	06-6915-9968	第2水曜日 14:00～16:00
阿倍野区保健福祉センター	阿倍野区文の里1-1-40	06-6622-9968	第1金曜日 14:00～16:00
東住吉区保健福祉センター	東住吉区東田辺1-13-4	06-4399-9968	第1・3木曜日 14:00～16:00
平野区保健福祉センター	平野区背戸口3-8-19	06-4302-9968	第2金曜日 14:00～16:00
西成区保健福祉センター	西成区岸里1-5-20	06-6659-9968	第2・4金曜日 14:00～16:00

※東淀川区の酒害教室実施会場は、淡路出張所(東淀川区東淡路4-15-1)になります。
★アルコールに関するご相談はお住まいの区の保健福祉センターでお受けしています。
詳細はお問い合わせください。

大阪市立大学大学院医学研究科・医学部医学科・大阪市立総合医療センター

第2回合同市民医学講座

「人生百寿時代」～健康寿命増進を目指して～

内 容／①「知っておきたいロコモティブシンドローム」……大阪市立大学医学研究科 整形外科学教授 中村 博亮
②「切らずに治す新しい手術」……大阪市立総合医療センター 循環器内科 成子 隆彦

日 時／11月9日(土)午後2時～午後4時(開場午後1時30分)

場 所／あべのハルカス25階会議場 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43

定 員／300名 **受講料**／無料(手話通訳有) **対 象**／どなたでも **申込み**／不要

問合せ先／大阪市立大学医学部付属病院 患者支援課 ☎06-6645-2121(代表)

大阪市社会福祉研修・情報センター



🏠 ホームページ

f フェイスブック

も要チェック!!



🏠 ホームページでは

- 参加申し込み受付中の研修が一目でわかります。
- 貸室の利用状況が確認できます。
- 情報誌「ウェルおおさか」の電子版を見ることができます。
- 図書・資料閲覧室に置いてある本の紹介を行っています。



f フェイスブックでは

- センターの最新の情報が確認できます。
- 研修の告知や報告をしています。受講の参考にしてください。
- 研修以外にもセンターでの催しや普段の様子も投稿しています。
- 更新頻度が高いです。



▶▶▶ 詳しくは ウェルおおさか 検索 で検索!!

図書・資料閲覧室からのお知らせ

図書・DVD新着情報

図書紹介

「やさすぎるあなたが くたびれないための介護ハンドブック」

東田 勉 著 大和書房 2019年

自分が面倒をみなければと、じつと我慢・どんよりしたまま、親子共倒れしないために。そして、あとあと後悔しないために。知らない損をする知識と手続きがすいすい読める! これならできる「具体的な方法」が分かる!



「『民間学童』のつくり方・運営の仕方 子どもも親も喜ぶ施設を安定経営できる!」

遠藤 奈央子 著
日本実業出版社 2019年

民間学童は、認可も資格も不要の注目ビジネス。コンセプト設定の仕方から、開校エリアの選び方、集客プロモーション方法、人材採用・配置のポイントまで、学童保育を成功させる秘訣を、実例をもとに丁寧に解説。



「発達障害の人の 「就労支援」がわかる本」

梅永 雄二 著 講談社 2019年

働きづらは「就労支援」で解消できる! 就職活動から職場への定着、生活面まで、発達障害の人の就労支援のしくみと活用のしかたをイラストで徹底解説する。当事者はもちろん、受け入れる企業側にも参考となる。



DVD紹介

「透明なゆりかご」第1巻～第4巻

NHKエンタープライズ 2018年
第1巻130分・第2巻130分・第3巻86分・第4巻91分
1997年、夏。看護師見習いとして由比産婦人科へやって来たアオイは、いきなり中絶手術の現場を目撃し、衝撃を受ける。町の小さな産婦人科医院を舞台に、ひとりの感性豊かな少女の目線で、“命とは何か”を問い、見つめてゆく物語。



「ミッケルアート 1「路地裏」」

スプレーアートイグジジ 30分 2018年
「ミッケルアート」は、認知症周辺症状の改善に有効性が確認されているミッケルアート®に、懐かしさを感じる効果音やナレーションによる問いかけを加えたものです。



「ごぼう先生といっしょ!」 懐かしい音楽でらくらく♪イス体操」

キングレコード 51分 2018年
シニアのための体操のお兄さんである【ごぼう先生】のDVD第2弾!シニアの方なら誰でも知っているあの名曲で体操を!!懐かしい音楽が心をウキウキさせ、脳を活性化!ごぼう先生のはっきり分かりやすい紹介で、体を動かすことも楽しくなりますよ♪



★募集!!あなたの周りに眠っている古本はありませんか?★

さまざまな本を自由に読める「古本立ち読みコーナー」に展示する古本を募集しています!

- 書籍、雑誌、絵本、マンガなどジャンルは問いません。何冊でもOK!
- 読めないほど傷んだ本の寄贈はご遠慮ください。
- 寄贈していただいた本は返却できません。

募集締切/10月1日(火)～11月30日(土)

受付場所/大阪市社会福祉研修・情報センター 1階 事務所、2階 図書室

〈古本立ち読みコーナー〉開催場所/1階 エントランス 設置期間/11月7日(木)～12月6日(金)15時まで

〈リサイクルブックフェア〉☆「古本立ち読みコーナー」の古本を無料でお持ち帰りいただけます!

開催場所/2階(予定) 開催期間/12月7日(土)



大阪市社会福祉研修・情報センター2階にある「図書・資料閲覧室」では、社会福祉に関する書籍などを無料で貸し出しています(認知症、介護技術、手話のDVDや、福祉関係雑誌などが充実しています。)



●図書・約18,000冊 ●DVD・約940本 ●雑誌・約28種類

開室時間/月曜日～土曜日(祝日、年末年始は除く)午前9時30分～午後5時

貸出期間/2週間(図書・雑誌等は5冊、DVD・ビデオは5本まで)

利用資格/貸出し期間(2週間)内に、来館しての返却が可能な方

※郵送での返却はできません

※初回の登録時には、住所・名前などの証明ができる本人確認書類(免許証・保険証など)をご持参ください

問合せ先/☎06-4392-8233 お電話で図書・DVDの予約も承ります



健康と思う今こそ、受けよう検診!

大阪市民の死亡原因第1位は「がん」です。がんは2人に1人がなる病気、定期的ながん検診を受けましょう。

▼大阪市では次のがん検診を実施しています。

検診種別	検査方法	実施場所	料 金	対象者・受診頻度※1
胃がん検診 (50歳以上の方はどちらか選択してください)	胃部エックス線検査	保健福祉センター	500円	受診日現在40歳以上の大阪市民(年度中1回)
	胃内視鏡検査	取扱医療機関	1,500円	
大腸がん検診	免疫便潜血検査	保健福祉センター	300円	受診日現在50歳以上の大阪市民(2年に1回)
		取扱医療機関		
肺がん検診 (ハイリスク者には喀痰細胞診検査も併せて実施)	胸部エックス線検査	保健福祉センター	無料 (喀痰細胞診検査:400円)	受診日現在40歳以上の大阪市民(年度中1回)
		取扱医療機関		
子宮頸がん検診	子宮頸部細胞診検査	取扱医療機関	400円	受診日現在20歳以上で前年度に受診されていない女性市民(2年に1回)※2
乳がん検診	超音波検査	取扱医療機関 (視触診あり)	1,000円	受診日現在30歳代の女性市民(年度中1回)
	マンモグラフィ検査	保健福祉センター (視触診なし)	1,500円	受診日現在40歳以上で前年度に受診されていない女性市民(2年に1回)※2
		取扱医療機関 (視触診の有無は医療機関により異なる)		

〈お問い合わせ〉大阪市健康局健康推進部健康づくり課 ☎06-6208-9943

▼がん検診以外の検査も実施しています。

検診種別	検査方法	実施場所	料 金	対象者・受診頻度※1
B・C型肝炎ウイルス検査	血液検査	取扱医療機関	無料	20歳以上の市民で、過去に肝炎ウイルス検査(大阪府が実施するものに限らない)を受けたことがない方。また大阪府肝炎フォローアップ事業に同意する方
骨粗しょう症検診	踵骨超音波測定法	保健福祉センター	無料	18歳以上の大阪市民
歯周病検診	問診・口腔内診査	取扱歯科医療機関	500円	40・45・50・55・60・65・70歳の大阪市民※3

※1 いずれの検診も、勤務先等で同程度の検診を受診できる方、検診部位の病気等で治療中・経過観察中の方、自覚症状のある方、同一年度中に会社や病院、他の自治体で同等の検診を受診した方(胃内視鏡検査は前年度に他の自治体で胃内視鏡検査を受診済みの方を含む)は対象外です。また、無料受診の該当者等については、大阪府ホームページ等でご確認いただくか、各区保健福祉センターへお問合せください。

※2 令和元年度は受診対象の日安として、生まれ年が大正・昭和で偶数年、平成は奇数年の方を対象としています。

※3 令和元年度は昭和24年、29年、34年、39年、44年、49年、54年生まれの大阪市民の方

〈お問い合わせ〉大阪市保健所感染症対策課(肝炎ウイルス検査) ☎06-6647-0656
大阪市健康局健康推進部健康づくり課(骨粗しょう症検診・歯周病検診) ☎06-6208-9943

▼大阪市国民健康保険加入者へは生活習慣病の健診も実施しています。

特定健診	実施場所	料 金	対象者
	保健福祉センター等	無料 (要受診券)	大阪市国民健康保険に加入されている40歳以上74歳までの方(来年度の3月31日までに40歳になる方を含みます)
	取扱医療機関		

〈お問い合わせ〉大阪市福祉局生活福祉部保険年金課 ☎06-6208-9876

今月の自助具 ストローホルダー

主な適応疾患・対象者 ▶ 両手が使えない方。

機能・特徴 ▶

- コップに注いだ飲み物をストローで飲むときに両手が使えない人でもストローを口で追わずに済む。
- コップの大きさに関係なく取り付けられる。
- パーティ等では、マイグラスの目印になる。
- 様々な色やカタチが選べ、楽しんで使える。

使い方 ▶

- ストローを通す穴の空いたプラスチック板をコップの外側にゴムで固定する。穴の空いた上部をコップの内側に折り曲げ、ストローを通して使用する。



資料提供・問合せ ▶ 特定非営利活動法人 自助具の部屋
☎06-6777-6844 (月・水・金 10:00～15:00)
NPO自助具の部屋ホームページ ▶



健康生活 応援グッズ

段差を安全に

設置工事不要で
気軽に置ける



●アルコー6000型

イスに座ったまま44cm～86cmの高さまで無段階で電動昇降します。座席回転時の挟み込みや衝突など、外部から負荷が掛かると回転が止まる安全構造です。



昇降高さ67cm
四方向より乗り入れ可能!

●テクノリフターTDK065SS

据え置き型でピット工事不要!最小時には5.5cmまで縮むので乗降りがスムーズ、テーブルの内寸が広いので大きいサイズの車いすでも乗り込みが可能です。防水設計で屋外設置が可能です。



車いす利用者の
「二人での外出」をサポート



●リーチ

車いす約1台分のスペースがあれば設置できるコンパクトリフト。狭い玄関でも、きついスロープを使わずに段差を解消できます。簡単なリモコン操作で車いすに乗ったまま上げ下げできます。

問合せ

公益社団法人関西シルバーサービス協会 事務局
〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54
大阪社会福祉指導センター内
☎06-6762-7895 FAX06-6762-7894
HPhttp://kansil.jp

URテナントは 「子育て・高齢者支援事業」を応援しています!

UR都市機構では、団地内施設を活用し、
子育て世帯から高齢者の方々が
健康的で安心して暮らせるまちづくりを推進しています。

- ♥ 保育園・幼稚園・小規模保育
- ♥ 学童保育・放課後デイサービス
- ♥ ファミリーゲアステーション・
親子カフェ・コミュニティスペース
- ♥ 児童発達支援 など

- ♣ 訪問介護
- ♣ 居宅支援介護
- ♣ 通所介護 など

子育て支援事業者への賃貸料優遇制度

賃貸料最大 50%OFF

高齢者支援事業者への賃貸料優遇制度

賃貸料最大 20%OFF

公共性・社会性の高い子育て支援・高齢者支援事業者の方々には、一般商業施設の賃貸料に対しての減額を実施しています。
※申込後の審査により、賃貸料が割引になる事業かどうか判断させていただいております。※既存店舗との競合業種は、団地によっては受付できない場合があります。

メリットいっぱい

merit-2 権利金・礼金・手数料不要
初期費用が安い!

merit-3 開店までの準備期間も安心
工事前の賃貸料無料

merit-4 面倒な手続きいらず
保証人不要!

merit-5 大型団地内だから
潜在顧客が豊富



独立行政法人 都市再生機構 西日本支社 住宅経営部 経営課
〒536-8550 大阪市城東区森之宮1-6-85 TEL.06-6969-9044

詳しい内容や資料請求は
こちらから▶

URテナント 関西

検索



そっと、さっと、あんしんを

サービス介助士

**令和元年
受講生募集**

無料体験会(講座説明会)のお知らせ

「おもてなしの心」と「介助技術」の普及を目指した
この資格は、おかげさまで多くの支持をいただいております。

～資格取得者数17万人突破～

●説明会開催日	サービス介助士	防災介助士	認知症介助士
10月7日①	15:30～16:30	17:00～18:00	適宜
11月11日②	15:30～16:30	17:00～18:00	適宜
12月9日③	18:00～19:00	17:00～18:00	適宜

説明会では、サービス介助士について詳しくご説明いたします。また、あわせて「防災介助士」「認知症介助士」についても同日に説明いたしますので、個人はもちろん、企業・学校ご担当者様のご参加お待ちしております。

実技教習の
様子(抜粋)



▲視覚障がい者手引き ▲車いすの操作 ▲高齢者疑似体験

- ・実技教習は北海道～沖縄にて開催中好きな会場を選択可能!
- ・サービス介助士資格取得が企業のSDGs(持続可能な開発目標)推進に寄与します!

■ご予約お問い合わせは、以下よりお願いいたします



公益財団法人

日本ケアフィット共育機構 大阪事務所

〒542-0083 大阪府大阪市中央区東心斎橋1-7-30
☎06-6251-6101(月～金 9:15～18:15・土日祝休)

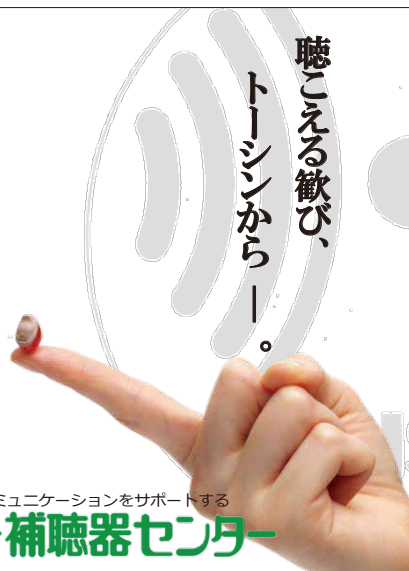
サービス介助士 ケアフィット

検索

(広告)

東神実業株式会社

一九五〇年創業以来、聴こえの
コンサルタントとして、難聴・失聴に悩む
方々の身になって、研究と普及活動に
努めてまいりました。
これからも、一人ひとりのお聞えに合った
補聴器選びをお手伝いいたします。



聴こえてコミュニケーションをサポートする

トーシン・補聴器センター

<http://www.toshin-ha.co.jp>

本 社 大阪市西区西本町2丁目4番7号 (06)6531-2541

天王寺店 (06)6779-0033	梅田店 (06)6345-2833
堺東店 (072)222-3324	東大阪店 (06)6787-4133
高槻店 (072)683-3341	豊中店 (06)6853-4133
岸和田店 (072)438-4133	枚方店 (072)804-3311

この広告をお持ち頂いた方に限り、補聴器
希望小売価格より10%引きさせていただきます。
※相談・試聴は無料!!お気軽にご来店下さい。

補聴器本体
希望小売価格より

10%引き

(広告)

人権啓発キャッチコピー